



営農ウィークリーNEWS

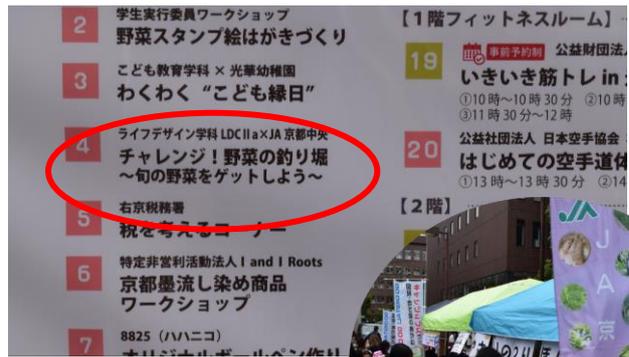
光華ワクワク×健やかフェスに参加

5月25日(日) 京都光華女子大学にて開催された光華ワクワク×健やかフェスに京都光華女子大学短期大学部ライフデザイン学科とのコラボ企画として楽しく野菜を学んでもらうイベントの「野菜の釣り堀」を出店しました。

このイベントは、京都光華女子大学が取り組んでいる健康・未来創造に向けた教育・研究活動を紹介することを通し、地域にお住まいの方が「来場された時よりも健やかでワクワクした気持ちになれる一日を作る」というコンセプトのもと開催されました。

営農販売課では、JA 京都中央管内の野菜を知ってもらい、親子で楽しんでもらえる事を目的としてライフデザイン学科の学生と共同で企画し、参加しました。

当日は、あいにくの雨模様でしたが、非常に多くの方で賑わい、JA 京都中央の農産物や様々な取り組みを広くPRすることができました。



—TAC information— 「春キャベツ」PR販売実施



5月16日、全農京都府本部と協力し、京都市西京区にあるファミリーマート洛西新林本通店の駐車場特設ブースで、地域特産物の魅力を発信する目的で「春キャベツ」のPR販売を行いました。

多くの方で賑わい、用意した10ケースのキャベツが完売するなどご好評をいただき、次回開催を望む声が多く寄せられました。



京おくら栽培ほ場巡回実施

5月26日、「京おくら」生育を確認するため淀・羽束師地域の栽培ほ場の巡回調査を行いました。

京都乙訓農業改良普及センター、京都市産業観光局農林振興室、南部農業振興センター、JA 職員らが参加し、病害虫の発生の有無を確認しました。

今年は、4月の気温変動が激しく、生育が心配されていましたが、各ほ場とも順調に生育しており、5月下旬より出荷が開始されています。



5月下旬から湿気による「葉枯細菌病」等の病害が発生しやすくなります。ほ場の排水を図り、防除を行いましょう。
また、アブラムシの発生も増加してきています。葉の裏側を頻繁に観察し、防除を徹底しまししょう。



▲葉枯細菌病



▲アブラムシ